SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣言日令和4年5月24日

住 所 埼玉県狭山市柏原337

県内企業等の名称 株式会社双和電機製作所

代表者役職 氏名 代表取締役 長谷川 稔

株式会社双和電機製作所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社双和電機製作所は「人々の便利と豊かさ」を目指し、様々な小型モーターを製造しております。事業活動面に於いても、環境面・社会面・経済面に配慮した取り組みを行うことにより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	LED化・省エネ機器導入・電源設備更新等により電気使用量を削減するとともに営業車両のEV・HV化を推進しCO2排出量を削減する。 <(現状値)2021年> ①電気使用量 378,000kw/年②ガソリン使用量 1,627ℓ/年	<2030年に向けた指標>
		① 2.0%削減 ② 70%削減
		<取組開始3年後に向けた指標>
		① 1.5%削減 ② 30%削減
社会	積極的社会支援…赤十字を通じた寄付支援 (現状値)2021年> 現在3,000円/年	<2030年に向けた指標>
		30,000円/年
		<取組開始3年後に向けた指標>
		20,000円/年
経済	多様な人材の雇用(65歳以上の雇用促進)…柔軟な就労要件・職場環境の改善 ((現状値)2021年) 高齢者の雇用人数 10名/80名	<2030年に向けた指標>
		15名
		<取組開始3年後に向けた指標>
		12名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。